

Elazzo

SEAT COVER



HONDA

N-BOX

N-BOX CUSTOM

専用シートカバー取付説明書

2065/2066/2067/2068

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関するの
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

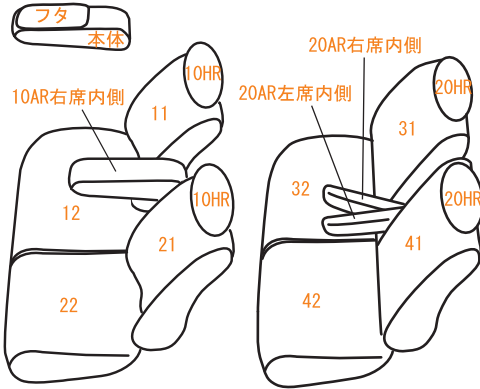
※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

- シートカバー装着前の注意事項 ……> 3P～4P
- 1 列目運転席座面の装着方法 ……> 5P～7P
- 1 列目助手席座面の装着方法 ……> 8P～9P
- 1 列目背もたれの装着方法 ……> 10P～12P
- 2 列目座面の装着方法 ……> 13P～14P
- 2 列目背もたれ(アームレスト装備車)の装着方法 ……> 15P～17P
- 2 列目背もたれ(アームレスト未装備車)の装着方法 ……> 18P～19P
- ヘッドレストの装着方法 ……> 20P～21P
- アームレストの装着方法 ……> 22P～23P
- アームレストコンソールの装着方法 ……> 24P～26P
- アフターサービスと生地別メンテナンス方法 ……> 27P～28P

本製品シート形状とパーツの名称

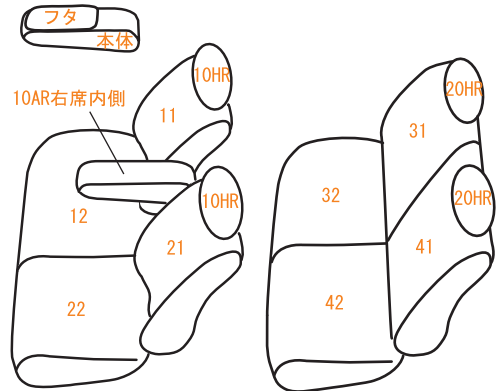
10AR中央（アームレストコンソール用）



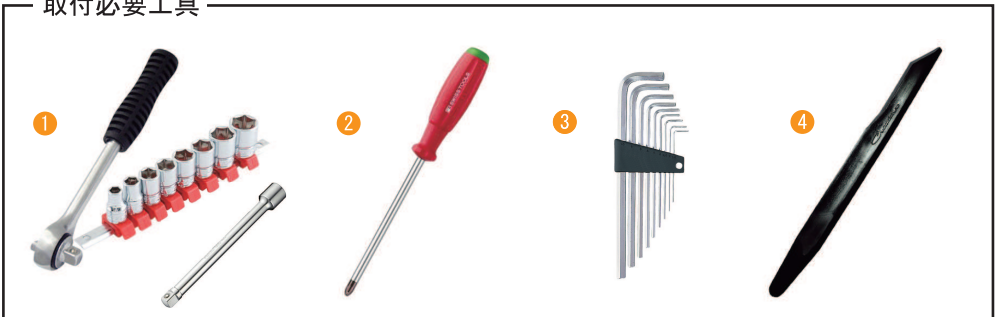
←2065のシート配置

2066/2067/2068のシート配置→

10AR中央（アームレストコンソール用）



取付必要工具



- ① ソケットレンチ (13mm) : フロントアームレストの取り外しに必要
ソケットレンチ (14mm) : リアアームレスト装備車のみ必要
※必要に応じてエクステンションバーをご用意ください
- ② プラスドライバー
- ③ 六角レンチ (4番) : シートバックテーブル装備車のみ必要
- ④ クラッツィオ 専用ヘラ (付属)

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。またシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2023年11月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地が表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着してから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

1 列目運転席座面の装着方法



- 1** カバーをシートの内側面後方からかぶせていきます。図の位置のシートの裏側に引っ掛けるようにかぶせ、カバーに付いているマジックテープ（赤線部）をシートに直接貼り付け固定します。シートを後ろに下げてくださいと作業がしやすくなります。



- 2** シートの内側面の形状に合わせて、カバーを馴染ませます。



- 3** シートの内側面を起点に、カバーを外方向に引っ張り、シート全体にかぶせていきます。



- 4** 図は外側面のシート先端部分です。シートの形状に合わせて、カバーを馴染ませます。



- 5** シートのラインに合わせて、カバーの位置を整えます。



- 6** カバー外側面の生地を、図の矢印位置にある固定具と一緒にシートとプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。



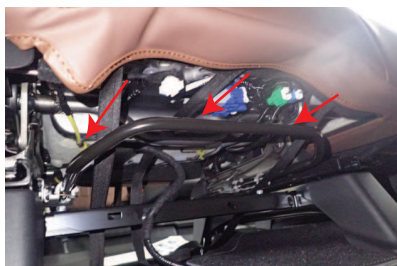
- 7** 図の位置に生地を入れ込む際は、ヘア等を使用してプラスチックカバーの隙間を広げるようにしながら、矢印方向へ生地を入れ込みます。



- 10** 配線部分をかわして引き出した生地同士をマジックテープで固定します。



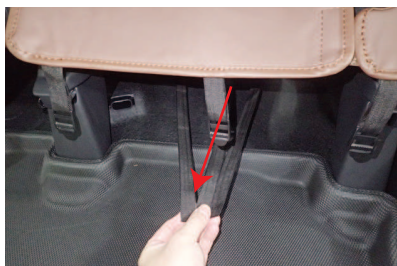
- 8** マジックテープで固定された生地（赤線部）を外した状態で、背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調節して、入れ込みやすい角度で行ってください。



- 11** カバー前側に付いているベルトを、シート下から後ろ側へ通します。ベルトを通す際は、スライドレバーやシートリフター作動時に干渉しないよう、シート下の金属部分の上側を通すようにしてください。



- 9** 入れ込んだ生地を、シートの後ろ側から引き出します。配線部分（赤線部）をかわすようにしてください。



- 12** ベルトをシートの後ろ側から引き出します。



- 13** 9番で引き出した生地についているバックルに、ベルトを通し固定します。



- 16** シート下を後ろ側から見たところです。シートを動かした際に、ベルトがシートに干渉していない事を確認してください。干渉する場合は、ベルトを通す位置を見直してください。



- 14** ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締め固定されます。ベルトを強く引き過ぎると、切れたり生地が破れる恐れがありますので注意してください。



- 17** シートベルトバックル部に生地を入れ込みます。



- 15** ベルトを固定すると、図のようになります。



- 18** カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。

Step 2

1 列目助手席座面の装着方法



- 1** シートの前側から引っ掛けるようにして、カバーをかぶせます。



- 4** シートベルトバックル部にカバーの加工穴を通します。通した生地をしっかりと入れ込み、シートに馴染ませます。



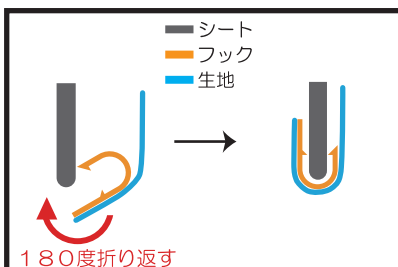
- 2** マジックテープで固定された生地（赤線部）を外した状態で、背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調節して、入れ込みやすい角度で行ってください。



- 5** カバー内側面に付いているプラスチックフックを、シートのフチに引っ掛け固定します。詳しい固定方法は6番を参照してください。



- 3** 入れ込んだ生地を、シートの後ろ側から引き出します。配線部分（赤線部）をかわすようにしてください。引き出した生地同士を、運転席と同様にマジックテープで固定します。



- 6** 生地裏に付いているプラスチックフックを生地ごと巻き込むようにシートに引っ掛け固定します。



7 シート内側面後ろの角に、カバーに付いているマジックテープをシートに直接貼り付け固定します。



10 図の位置に生地を入れ込む際は、ヘラ等を使用してプラスチックカバーの隙間を広げるようにしながら、矢印方向へ生地を入れ込みます。



8 シート前側にも、図の赤線位置にプラスチックフックが付いているので、5番と同様に固定します。



11 運転席と同様に、カバー前後のベルトを固定します。シートを動かした際に、ベルトがシートに干渉していない事を確認してください。
干渉する場合は、ベルトを通す位置を見直してください。



9 カバー外側面の生地を、図の矢印位置にある固定具と一緒にシートとプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。



12 カバーのラインを整えて、1列目助手席座面の完成です。

Step 3

1 列目運転席背もたれの装着方法

※シートバックテーブル未装備車は、3番から作業を始めます。



- 1** シートバックテーブル装備車は、始めにシートバックテーブルを取り外します。テーブルを起こすと、テーブルの裏側にボルトが見えます（計6カ所）。六角レンチ（4番）を使用し、ボルトを全て外します。



- 2** ボルトを外し、テーブルを手前に引くとシートからテーブルが外れます。図の赤丸位置がボルト固定位置です。
外したテーブルは、カバー装着後にシートに戻すまで破損しないよう保管してください。



- 3** 運転席アームレストを外します。アームレスト側面にあるキャップを、ヘラ等を使用し外します。
※アームレストコンソール装備車も同様に外します。



- 4** キャップを外すと中にボルトが見えます。ソケットレンチ（1.3mm）を使用し、ボルトを外すとアームレストが外れます。
外したアームレストは、カバー装着後に元に戻します。



- 5** カバー両側面に付いているファスナーを開いた状態で、シートのラインに合わせてかぶせていきます。肩口のラインがはっきり出るようにカバーを馴染ませてください。



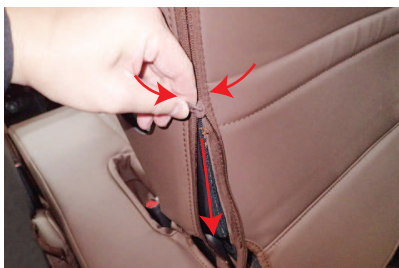
- 6** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。
背もたれの角度を調節して、入れ込みやすい角度で行ってください。



- 7** 入れ込んだ生地を、シートの後ろ側から引き出します。図の配線部分（赤線部）をかわすようにしてください。



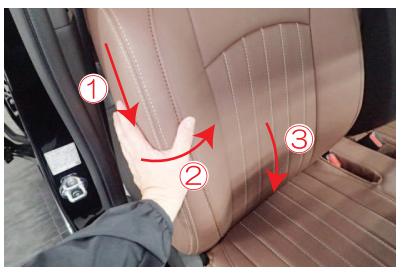
- 8** カバーの加工穴からヘッドレストの台座を取り出します。台座の片側のフチに生地を入れ込み、生地の伸びを利用して取り出します。本革等の生地が伸び辛い素材は、台座を取り出す際に生地が裂ける場合があります。台座に隠れないほどの裂け目が入らないように注意してください。



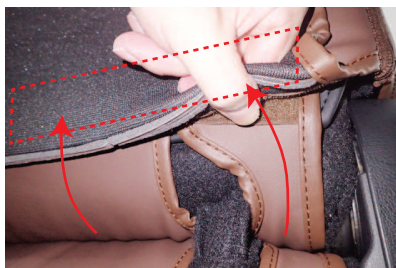
- 9** カバー両側面に付いているファスナーを、生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。ファスナーは左右均等に少しずつ閉じるようにします。一方を先に閉じ切ってしまうと、シートバックテーブル装備車の場合、カバー背面の加工穴と、ボルトの穴位置がずれる恐れがあります。



- 10** ファスナーの端は、カバーの内側へ入れ込みます。



- 11** カバーをシートに馴染ませます。図の①～③の手順で、カバー側面のシワを中央側に向かって馴染ませるようにし、下側にたるんだ生地を7番と同様に後ろ側から引き出します。カバーがシートに馴染むまで繰り返し行ってください。



- 12** 7番で引き出した生地についているマジックテープと、カバー背面下の生地裏についているマジックテープを固定します。



- 13** カバーの背面下に付いているゴムに、付属の金属フックを取り付けます。



- 14** 金属フックは、シート裏の金属部分に引っ掛け固定します。カバーの背面下は、図のようになります。シートバックテーブル未装備車は、18番へ進んでください。

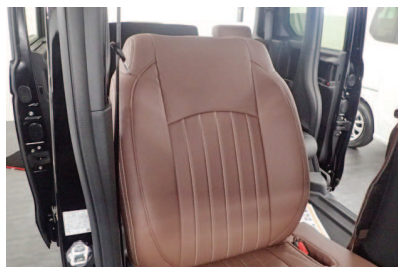
※シートバックテーブル装備車のみ



- 15** シートバックテーブルを、元に戻します。カバー背面の加工穴と、ボルトの穴位置が合っている事を確認します。カバーの加工穴と、ボルトの穴位置が合わない場合は、カバーの装着位置がずれている恐れがあります。カバーの再装着を行い穴位置を合わせてください。



- 16** テーブルをシートに戻し、正しく動作する事を確認してください。この際、ボルトを強く締め過ぎると、テーブル本体やボルトが破損する恐れがあります。テーブルがずれない程度に6カ所のボルトを固定した後に、増し締めするようにしてください。



- 17** カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。助手席も同様に装着します。運転席アームレストは、カバー装着後に元に戻します。

※助手席背面コンビニフック付き車のみ



- 18** 助手席背面コンビニフック付き車の場合、図のようにカバーの加工穴と、コンビニフック位置が合うように装着してください。

Step 4

2 列目運転席側座面の装着方法



- 1** シートを跳ね上げて、シート裏に付いているプラスチックパーツを、プラスドライバーを使用し外します。



- 4** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 2** シートの前側からカバーをかぶせます。



- 5** シートを跳ね上げて、入れ込んだ生地を、シート裏から引き出します。



- 3** シートのラインに合わせて、カバーをシート全体にかぶせます。



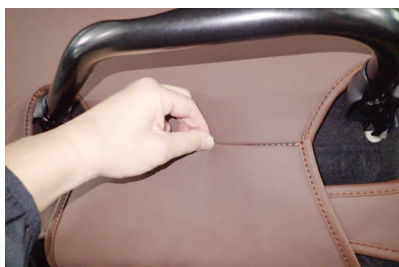
- 6** シート内側面の後ろ側に、カバーを引っ掛けるようにしてかぶせます。



- 7** カバー両側面に付いているマジックテープ同士を、シート裏で固定します。



- 10** カバー背面の加工穴と、1番で外したプラスチックパーツの穴位置が合っている事を確認し、プラスチックパーツを元に戻します。



- 8** 5番で引き出した生地と、カバー背面に付いているプラスチックフックを固定します。詳しい固定方法は9番を参照してください。



- 11** シート裏は、図のようになります。



- 9** プラスチックフックは、カギ状になっているプラスチックに、板状のプラスチックを生地と共に折り返して挟み込み固定します。



- 12** カバーのラインを整えて、2列目運転席側座面の完成です。助手席側も同様に装着します。

Step 5

2列目運転席側背もたれの装着方法

※アームレスト装備車（アームレスト未装備車は、18ページを参照してください）



- 1** アームレストを外します。
アームレスト側面にあるキャップを、ヘラ
等を使用し外します。



- 4** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みま
す。



- 2** キャップを外すと中にボルトが見えます。
ソケットレンチ（14mm）を使用し、ボ
ルトを外すとアームレストが外れます。
外したアームレストは、カバー装着後に元
に戻します。



- 5** 入れ込んだ生地を、座面を跳ね上げて引き
出します。



- 3** カバーのファスナーを開いた状態で、シー
トのラインに合わせてかぶせていきます。



- 6** 1列目と同様に、カバーの加工穴からヘッ
ドレストの台座を取り出します。



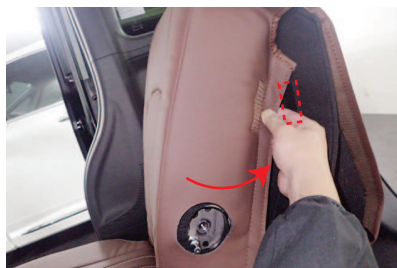
- 7** 5番で引き出した生地の外側面に付いているマジックテープが付いた生地を、シート外側面を覆いながらシート背面に直接貼り付け、固定します。



- 10** 7番・9番の生地を固定すると、図のようになります。



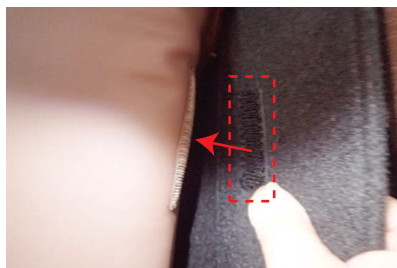
- 8** シート内側面も同様に固定します。



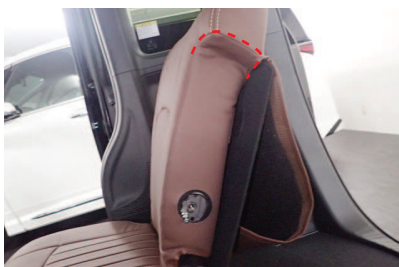
- 11** アームレスト取り付け位置と、カバーの加工穴位置が合っている事を確認し、内側面の生地も同様に固定します。この際、背面の純正表皮を固定しているマジックテープ（赤線部）を外します。



- 9** シートを倒した状態で、背面の純正表皮をめくり上げ、カバー外側面のマジックテープが付いた生地を、7番と同様に固定します。



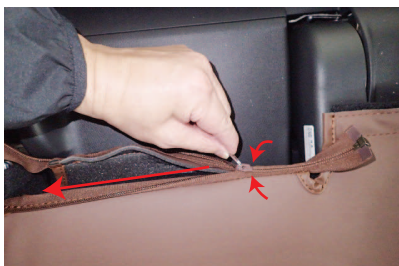
- 12** 背面の純正表皮を固定しているマジックテープは、カバーに付いているマジックテープに固定するようにします。



- 13** 内側面は、図のようになります。赤線部分がシートの形状に沿うように整えてください。



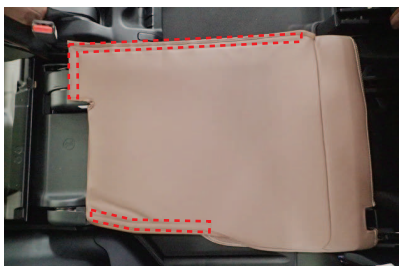
- 16** カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれの完成です。
助手席側も同様に装着します。
アームレストは、カバー装着後に元に戻します。



- 14** シートを前に倒し、5番で引き出した生地の下側に付いているファスナーと背面下部に付いているファスナーを、生地を内へ寄せながら閉じます。ファスナーの両端は、カバーの内側に入れます。



- 17** シート肩口のリクライニングレバー部は、シートとプラスチックカバーの隙間が狭く生地を入れ込む仕様ではありません。この為、リクライニングレバー動作時に、生地が干渉しない大きさに加工穴を設定しています。

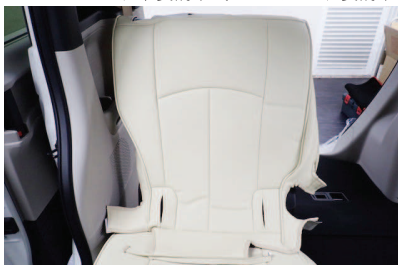


- 15** カバー背面の生地裏に付いているマジックテープを、シートに直接貼り付け、固定します。

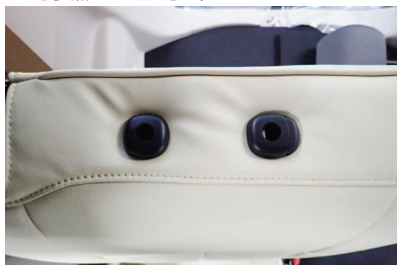
Step 5

2列目運転席側背もたれの装着方法

※アームレスト未装備車（アームレスト装備車は、15ページを参照してください）



- 1 カバーのファスナーを開いた状態で、シートのラインに合わせてかぶせていきます。



- 4 1列目と同様に、カバーの加工穴からヘッドレストの台座を取り出します。



- 2 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 5 2番で入れ込んだ生地を、座面を跳ね上げて引き出します。



- 3 カバー内側面に付いているファスナーを、生地を内へ寄せながら閉じます。ファスナーの端は、カバーの内側に入れ込みます。



- 6 引き出した生地の外側面に付いているマジックテープが付いた生地を、シート外側面を覆いながらシート背面に直接貼り付け、固定します。



7 6番の生地を固定すると、図のようになります。



10 カバー背面の生地裏に付いているマジックテープを、シートに直接貼り付け、固定します。



8 シート内側面も同様にします。



11 カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も同様に装着します。



9 シートを前に倒し、5番で引き出した生地の下側に付いているファスナーと背面下部に付いているファスナーを、生地を内へ寄せながら閉じます。ファスナーの両端は、カバーの内側に入れ込みます。

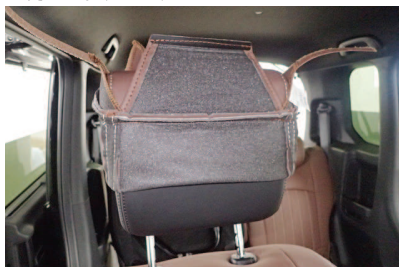


12 シート肩口のリクライニングレバー部は、シートとプラスチックカバーの隙間が狭く生地を入れ込む仕様ではありません。この為、リクライニングレバー動作時に、生地が干渉しない大きさに加工穴を設定しています。

Step 6

ヘッドレストの装着方法

1 列目ヘッドレスト



- 1** カバーを半分程度裏返した状態で、ヘッドレストの先端までしっかりかぶせます。板状のプラスチックパーツが付いている方が前側になります。



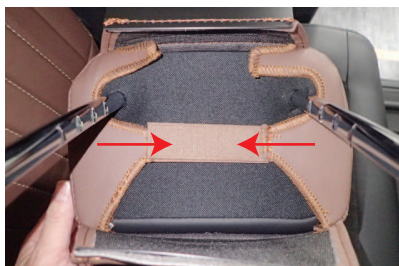
- 4** カバー前後に付いているプラスチックフックを固定します。詳しい固定方法は、**5番**を参照してください。



- 2** カバーを左右交互に引き下げて、ヘッドレスト全体にかぶせ、ラインを整えます。この作業はシートカバーの装着で、生地が裂けやすい作業になります。慎重に作業を行ってください。



- 5** プラスチックフックは、カギ状になっているプラスチックに、板状のプラスチックを生地と共に折り返して挟み込み固定します。



- 3** ヘッドレストをシートから取り外し、カバー裏に付いているマジックテープ同士を固定します。

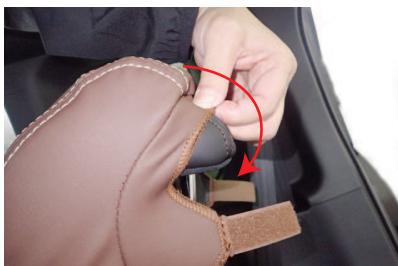


- 6** ヘッドレストをシートに戻し、カバーのラインを整えて、1列目ヘッドレストの完成です。

2列目ヘッドレスト



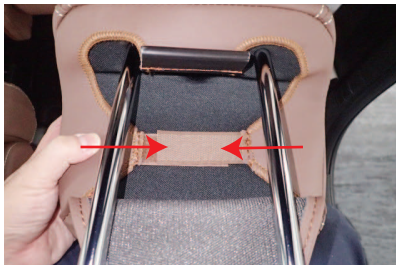
- 1** ヘッドレストの前側から引っ掛けるようにしてカバーをかぶせます。
板状のプラスチックパーツが付いている方が前側になります。



- 2** カバーをヘッドレスト後ろ側に、引っ掛けるようにかぶせます。
この作業はシートカバーの装着で、生地が裂けやすい作業になります。慎重に作業を行ってください。



- 3** カバーをヘッドレスト全体にかぶせ、ラインを整えます。



- 4** ヘッドレストをシートから取り外し、カバー裏に付いているマジックテープ同士を固定します。



- 5** カバー裏に付いているプラスチックフックを、1列目ヘッドレストと同様に固定します。



- 6** ヘッドレストをシートに戻し、カバーのラインを整えて、2列目ヘッドレストの完成です。

Step 7

アームレストの装着方法

1 列目アームレスト（アームレストコンソールは、24ページを参照してください）



- 1** カバーを半分程度裏返した状態で、アームレストのラインに合わせてかぶせます。アームレスト先端の生地がしっかり張るようにかぶせてください。



- 4** カバー外側面の加工穴と、アームレストの穴位置が合っている事を確認します。位置がずれている場合は、カバーを再装着してください。



- 2** 生地の伸びを利用して、アームレスト内側面に生地を引っ掛けるようにしてかぶせます。



- 5** アームレストを元に戻し、カバーの加工穴の上からキャップを戻します。



- 3** アームレスト外側面にも生地をかぶせ、生地同士を内へ寄せながら、ファスナーを閉じます。



- 6** カバーのラインを整えて、1列目アームレストの完成です。

2列目アームレスト（装備車のみ）



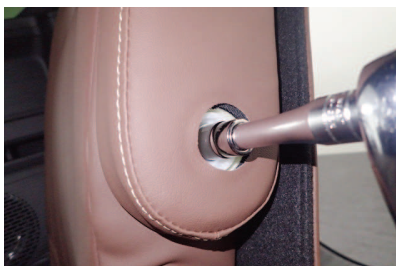
- 1** カバー内側面の大きい方の加工穴からアームレストにかぶせます。



- 4** カバー外側面の加工穴と、アームレストの穴位置が合っている事を確認します。位置がずれている場合は、カバーを再装着してください。



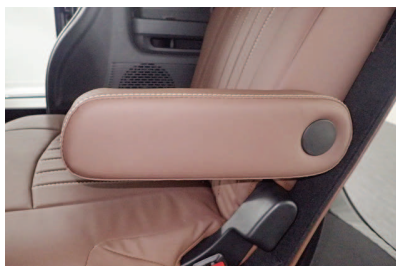
- 2** アームレスト先端の生地がしっかり張るようにかぶせてください。



- 5** アームレストを元に戻し、カバーの加工穴の上からキャップを戻します。



- 3** 生地伸びを利用して、アームレスト内側面に生地を引っ掛けるようにしてかぶせます。
この作業はシートカバーの装着で、生地が裂けやすい作業になります。慎重に作業を行ってください。



- 6** カバーのラインを整えて、2列目アームレストの完成です。

Step 8

アームレストコンソールの装着方法

本製品には、オプションのアームレストコンソール用カバーが同梱されております。パーツタグに『10AR中央』と記載されたカバーを装着してください。



- 1 コンソールボックスのフタを開け、図の2カ所のネジを、プラスドライバーを使用し外します。



- 2 ネジを外すと、コンソールボックスが外せます。この状態でカバーを装着します。



- 3 カバーを半分程度裏返した状態で、アームレストのラインに合わせてかぶせます。アームレスト先端の生地がしっかりと張るようにかぶせてください。



- 4 生地の伸びを利用して、アームレスト内側面に生地を引っ掛けるようにしてかぶせます。



- 5 アームレスト外側面にも生地をかぶせ、生地同士を内へ寄せながら、ファスナーを閉じます。



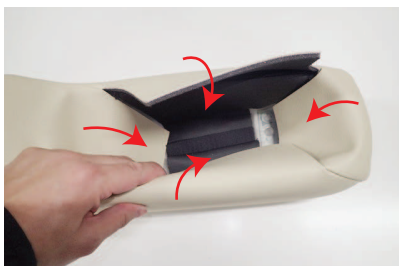
- 6 カバーをアームレストに馴染ませます。カバーがアームレストの形状に馴染むまで繰り返し行ってください。



- 7** 縫い代を一定方向（向かって外側方向）に倒すようにすると、カバーの馴染みが良くなります。図のように、カバーの上から縫い代をつまむようにしながら一定方向に倒すようにしていきます。



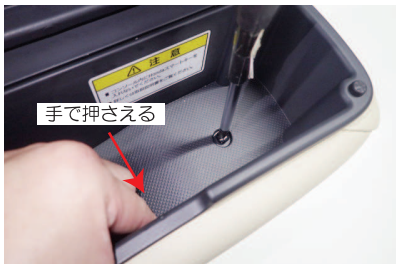
- 8** カバー外側面の加工穴と、アームレストの穴位置が合っている事を確認します。位置がずれている場合は、カバーを再装着してください。



- 9** コンソールボックス固定位置周りの生地を内側へ入れ込みます。



- 10** 入れ込んだ生地を挟み込むようにしながらコンソールボックスを戻します。



- 11** ネジ穴位置が合っている事を確認し、ネジを締めます。この際、生地の厚みの影響でコンソールボックスに浮きが出やすくなる為、手で押さえながらネジを締めるようにします。
一度にネジを締め切らずに、少し緩めにしておきます。



- 12** ネジを緩めに締めた状態で、コンソールボックスの隙間に入り込んでいない生地を、ヘラ等を使用し入れ込むようにします。生地を入れ込んだ後に、ネジを増し締めしてください。



- 13** カバーのラインを整え、アームレストコンソール・本体の完成です。



- 16** コンソールボックスのフタの先端に、カバーを引っ掛けるようにかぶせます。
この作業はシートカバーの装着で、生地が裂けやすい作業になります。慎重に作業を行ってください。



- 14** コンソールボックスのフタにカバーをかぶせます。
始めに、カバーの前後を確認します。カバーを横から見て、先端のカーブが緩い形状が前側になります。



- 17** カバーのラインを整えて、アームレストコンソール・フタ（コンソールボックスのフタ）の完成です。



- 15** カバーの後ろ側をコンソールボックスのフタに引っ掛けるようにし、前側方向にかぶせます。



- 18** カバーの仕様上、コンソールボックスのフタを開ける際に使用するボタン部分が、カバーで隠れてしまう為、フタを開ける際はボタン位置を確認しご使用ください。



After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

ウルトラスエード

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

●全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯に染みこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

この作業は月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてからご使用ください（クリーナーの説明書に従ってください）。また、使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合はすぐに拭き取り、お手入れを行って下さい。長時間放置しておくとも汚れやシミが取れなくなります。表面に積もったほこりは汚れの原因になる為、掃除機でこまめに吸い取って下さい。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いた布で乾拭きして下さい。



ファブリック

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

ブラシ等で軽くブラッシングして取り除いてください。

●シミ汚れ

ぬるま湯を入れた容器の中に中性洗剤を数滴入れ、その中に布を浸したら固く絞って汚れ部分をたたくように掃除します。洗剤を入れすぎると泡立ちすぎるので、適度な量にしてください。掃除をした後は、洗剤が残らないようにしっかりと水拭きします。また、水分が残ったまま放置すると汚れやカビの原因となりますのでしっかりと乾燥させてください。

※テニム生地の場合は、拭きすぎると色落ちの原因となります。一度色が落ちると元には戻りません。また、メンテナンス時に発生したダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。



www.11i.co.jp

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816